令和 3年度予算見積調書

課室名：産業支援課
担当名：技術支援担当
内線：3777

（単位：千円）

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B35	社会課題解決型新技術・新製品開発支援事業	一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費

事業期間	令和 2年度～令和 6年度	根拠法令	なし	宣言項目	08　稼ぐ力の向上	SDGsｺﾞｰﾙ	9
				分野施策	040831　新たな産業の育成と企業誘致の推進	SDGsﾀｰｹﾞｯﾄ	9-5

1　事業概要

県内中小企業が優れた技術力を活かして行う、環境配慮、社会貢献など社会全体で取り組むべき課題の解決に資する技術・製品開発に対する助成。

（1）社会課題解決型　新技術・新製品開発支援事業　60,610千円

（2）北陸新幹線沿線産業連携推進事業費　795千円

2　事業主体及び負担区分

（国1/2及び2/3）事業者1/2及び1/3

3　地方財政措置の状況

なし

4　事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

9,500千円×3人=28,500千円

5　事業説明

（1）事業内容

①　県内中小企業が行う、社会全体で取り組むべき課題の解決に資する技術・製品開発に対して、費用の一部を助成する。

②　北陸新幹線の開通を機に、産業分野での交流を活性化するため、産業支援機関や企業間の連携を推進する。

（2）事業計画

①　書類及びプレゼンテーション審査を実施し、採択企業を決定する。

ア　一般型　5件程度（補助上限　7,500千円/件、補助率1/2以内）

イ　小規模型　7件程度（補助上限　3,000千円/件、補助率2/3以内）

②　北陸地域の支援機関が実施するセミナーや展示会への相互参加

（3）事業効果

①　県内中小企業がその技術を活かして環境配慮、社会貢献などに取り組むことで、社会課題の解決と企業の成長の両立を図る。

県内産業の技術力・競争力が底上げされることで、地域経済の活性化につながる。

②　ものづくり企業の強みや特色を生かした自発的な企業間連携のきっかけとなる。

（4）県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況

①　商工団体、金融機関、（公財）埼玉県産業振興公社等と連携して事業を実施。

②　北陸4県及び本県の公設試、公社と連携して事業を実施

（5）その他（昨年度からの変更点）

一般型の採択予定数および補助上限金額を変更。

予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金							
決定額	61,405	61,405						0	△19,560
前年額	80,965							80,965	